

「兵庫県内の医療施設に入院した小児新型コロナウイルス感染症患者の特徴」 について

加古川中央市民病院小児科では、兵庫県立こども病院が行う研究に参加し、入院されていた患者さんを対象に下記の研究を実施しております。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】までご連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

この研究では、兵庫県内の複数の小児新型コロナウイルス感染症対応施設から診療録データの抽出を行い、各施設における患者数、年齢、基礎疾患、重症度、入院理由、ワクチン接種の有無、看護必要度などについて調査します。

各施設における入院患者の重症度比率や社会的入院（軽症または無症候性病原体保有者の入院で、養育困難や多施設での入院対応困難なもの）の比率を検討し、病院機能の住み分けが各地域で適切に行われているかを調査します。病院機能に不釣り合いな入院が多い場合は、その要因についてさらに検討し、今後の対策への提言を行います。

さらに、小児重症患者における基礎疾患の特徴やワクチン接種率等との関係について調査し、有意なリスク因子があれば介入方法を提案します。

そして、兵庫県内の医療施設が新型コロナウイルス感染症患者にどう対応したかをまとめ、第6波以降の新型コロナウイルス感染症流行や次の新興感染症の対策につなげます。

【研究期間】

研究期間：院長許可日～ 2023年 7月 31日

研究対象期間： 2022年1月1日～2022年 5月31日

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

患者情報：年齢、基礎疾患、入院理由、重症度、治療内容、予後等

【個人情報保護の方法】

すべての患者さんの情報は、第3者にはその情報が誰のものかわからないように仮名加工情報表を作成して研究をすすめます。研究成果を報告する時も個人が識別されないように行います。この研究に参加していただいた患者さんの個人情報については、本研究に関わる全ての研究者が守秘義務を順守するように徹底いたします。個人情報を外部機関へ提供することはありません。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

【データの提供による利益・不利益】

利益・・・本研究にデータをご提供いただく事で生じる個人の利益は特にありませんが、本研究結果が今後の治療の向上に有用となる可能性があります。

不利益・・・カルテからのデータ収集のみであるため、不利益は特にありません。

[登録終了後のデータの取り扱いについて]

この研究で利用させて頂くデータは、カルテから情報を得た時点で氏名、住所、生年月日等の個人を特定できないよう仮名加工情報表を作成します。

本研究において取得した情報等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、仮名加工情報表は当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。患者さん及びその家族等から参加拒否または同意撤回があった場合には、その方に関するデータはすみやかに廃棄します。

[研究成果の公表について]

研究対象患者さんに対する研究成果の開示やフィードバックはありませんが、研究結果は患者さんの個人情報にならないように学会等で公表します。

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、研究参加を拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外いたします。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

[問い合わせ窓口]

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい時や患者さんのデータの使用を望まれない時など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 小児科

研究責任者名 森沢 猛

連絡先：079-451-5500